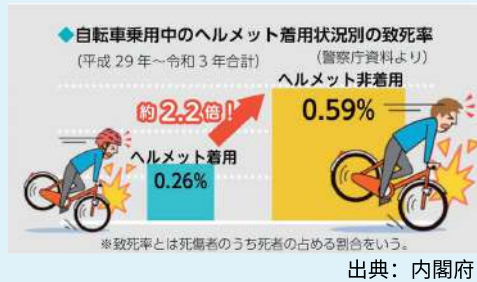


自転車ヘルメット着用をしましょう！

兵庫県内では、令和4年だけで22人の方が自転車乗中に交通事故により亡くなっています。そのうち、21人の方がヘルメットをかぶっていませんでした。

ヘルメット非着用で自転車事故により亡くなった人の約6割は頭部を損傷しています（平成29年～令和3年合計）。また、ヘルメット非着用の致死率は、着用時と比べて約2.2倍も高くなっています。自転車事故による被害を軽減するためには、頭部を守ることが大変重要です。



道路交通法の一部改正（令和5年4月1日施行）により、全ての年齢において、自転車乗中のヘルメット着用が推奨されています。

自転車を利用するすべての人は、自転車事故による被害を軽減するために、乗車用ヘルメットを着用しましょう。幼児・児童を保護する責任のある人は、幼児・児童を自転車に乗せるときには、乗車用ヘルメットを着用させるようにしましょう。

自転車を安全に乗るために5つポイント！

1. 車道が原則、左側を通行・歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

自転車安全利用
五則チラシ



つながり
2022年12月号



※つながり 2022年12月号に「自転車運転注意点」のトピックで豊富な情報を紹介しました。二次元コードをスキャンして、ご覧ください。



問い合わせ

私たちは、まちの課題を自らの手で解決に向かって取り組む「意欲する市民」がまちに多く生まれるよう、さまざまな情報・ノウハウを提供する等の支援を行っています。場とつながりの研究センターでは皆様からのさまざまな相談支援をしています。初回の相談は無料ですので、気軽にご連絡ください。「子ども・若者の居場所づくり、多文化共生のまちづくり」などにも取り組んでいます。

日本の生活で困っていること、わからないことはありませんか？

仕事のことで悩んでいることは、ないですか？

相談する人が近くにいないければ、私たちが皆さんに会いに行きます。

遠慮をせず、連絡をください。

【連絡先】 NPO法人 場とつながりの研究センター

★中国語はメールで予約相談をしてください。

電話: エン 080-6817-7616 (火・水・金)

ほんだ 080-5331-8987 (月～金)

時間: 10:00~12:00、14:00~16:00

メール: kokusai@batotsunagari.net

SCAN ME

Website



Facebook messenger



Email



新型コロナウイルス感染下における
外国にルーツがある人々への支援活動応援助成



VOLUME 2, No.5

2023年5月

つながり

人と人の集う「場」、人と人の「つながり」、人やまちを元気にするエネルギーを生み出す
お互いに助け合い引き立て合っていくことを願い「つながり」としました。

外国人が知っておきたい日本の文化

こどもの日

こどもの日の由来・意味

こどもの日とは、「子どもたちの人格を重んじ、幸福をはかるとともに、お母さんにも感謝する日」です（祝日法より）。もともと5月5日は「端午の節句（たんごのせっく）」で、男の子の健やかな成長や幸せを祈って、お祝いをする日でした。1948年に5月5日をお休みの日と決めてから、端午の節句の日が、こどもの日にもなったそうです。

こどもの日を祝ういろいろなもの

- こいのぼり
一番大きい鯉は、真鯉（まごい）
二番目に大きい鯉は、緋鯉（ひごい）
一番小さい鯉は、子鯉（こごい）
一番上に、カラカラと回る矢車や吹流しをつけて飾ります。



こいのぼりの意味

「鯉」という魚は、流れが速くて強い川でも元気に泳ぎ、滝をものぼってしまう強い魚です。そんなたくましい鯉のように、子どもたちが元気に大きくなることを願う意味が込められています。

• 五月人形

子どもたちの力強くたくましい成長を願って、五月人形を飾ります。鎧や兜は、子どもたちを災いから守ってくれるようにとの意味が込められています。五月人形には、甲冑や弓矢などひと揃いになった「鎧飾り」、勇壮な兜だけの「兜飾り」、武者姿をしたかわい子どもの人形の「武者人形」の3タイプがあります。



鎧飾り

兜飾り

武者人形

- 柏餅（かしわもち）はこどもの日を代表する食べ物です。ふんわり漂う柏（かしわ）の葉の香りが、おいしさを増してくれます。カシワは、新芽が育つまで冬の間も古い葉が落ちないことから、「子孫繁栄」につながるとされる縁起のいい植物。

- 粽（ちまき）は、もち米を笹の葉で巻いています。きな粉をふりかけたものや、和菓子のように餡を入れたものなど、さまざまな食べ方があります。



- 菖蒲湯に入る

菖蒲を風呂に入れる「菖蒲湯」も古くから続く慣習です。5月5日はめでたい反面、「陰」に転じやすいとされたため、香り高い菖蒲を入れたお風呂に入り、邪気を払って無病息災を願います。また、菖蒲には薬草効果があるので健康につながります。

